

(11月1日現在)	(10月中)
人口・33,237	出生・34
男・15,982	死亡・25
女・17,255	転入・73
世帯・6,677	転出・94

## 小須戸町が加入申し入れ

### 新年度を目途に発足準備

#### 救急車を配置、職員も充実

中ノ口川対岸の三村(味方、月湯、中之口)と本市で、昨年十一月に発足させた「白根市外三村消防事務組合」に、新しく信濃川対岸の小須戸町が加入を申し入れ、新年度から一市一町三村の大型広域消防組合の発足が確実となりました。

## 広域消防に

小須戸町は、これまで三台の消防車と七人の職員で一応消防署を設置して来ましたが、救急業務は新津市に委託しており、今後さらに消防活動のスピードアップが不可欠の条件となったため、さきに当組合に加入の申し入れをしていました。

万戸づつという組合側の要望を、小須戸側が検討していたため結論が延び延びとなっていました。このほど小須戸側が全面的にこの要望を了承、去る十四日五十嵐小須戸町長から正式に加入の申し入れがなされたものです。

## 大関久雄君ら六人を派遣

### 五年目を迎えた国内留学

先進地の農業技術修得と、地域間相互の交流を深めようとして、五年前から市が実施している農村青年の国内留学に、ことしは次の六人が選ばれ、それぞれ目的地へ向けて出発しました。

- ▼大関久雄君(十九歳) 十(五間) 四十五年三月興農農高卒業
- ▼普通畑一〇〇〇 果樹畑二〇〇〇 希望作目 施設園芸、ソ菜(トマト、キュウリ)のハウス栽培
- ▼派遣先 千葉県長生郡一宮町東浪見原、小関米蔵方(小関さん宅)は四十二年、四十四年、四十四年にも本市から留学
- ▼期間 四十五年十一月十六日から四十六年二月末日まで
- ▼遠藤文一郎君(二十二歳) (中塩俣) 四十二年三月興農農高卒業
- ▼普通畑二〇〇〇、種豚二頭飼育希望作目 花き栽培(球根類の切り花を主体とした)
- ▼派遣先 茨城県新治郡八郷町真家、長谷川正方
- ▼期間 四十五年十一月十七日から四十六年二月末日まで
- ▼小林三男君(二十二歳) (山崎野野)
- ▼普通畑二〇〇〇 希望作目 畑作での軟弱ソ菜の栽培
- ▼派遣先 東京都江戸川区篠崎町、山崎敏一方(山崎さん宅)はセロリ、春菊、小松菜などをハウスで栽培
- ▼期間 四十五年十一月十八日から四十六年三月上旬まで
- ▼荒井誠一君(二十歳) (牛崎) 四十四年三月加茂農林高卒業
- ▼普通畑三〇〇〇、種豚五頭飼育希望作目 施設園芸、ソ菜(メロンを主とする)
- ▼派遣先 静岡県浜松市西島町、大石森方
- ▼期間 四十五年十一月十八日から四十六年二月末日まで
- ▼上杉修徳君(二十二歳) (根岸) 四十一年三月新潟商業高卒業
- ▼普通畑一六〇〇 希望作目 鉢物(多年草、花木)の少量多品目生産

## 住民基本台帳 12月1日に実態調査

ことし十二月一日現在で住民基本台帳の実態調査が行なわれます。

この「住民基本台帳」は皆さんの住所、氏名、生年月日など、基本的なことがらほもろんのこと、選挙人名簿への登録や国民健康保険、国民年金への加入資格の有無などが記載されている、いわゆる「住民に

入つての登録基本台帳、なのです。そして、この台帳に基づいて市のいろいろの事務が行なわれていくことは、皆さんもすでにご承知のことと思います。

また、この台帳は皆さんからの届け出によって、その都度作られ、整理されて

いるわけですが、さらに台帳と実態との違いを直し、正確な台帳にするのがこの調査のねらいです。届け出を忘れていたり、実態と違った届け出をしたりすると、市やその他の連絡がつかず、思わぬ不利益をこうむることがあります。近く調査員が皆さんの家庭を訪問することになりますので、その際は正

確な内容をお聞かせくださるようお願いいたします。

届出は忘れずに

また、次のような場合は忘れずに届け出をしてください

◆転入届け 他市の市町村から住所を移した場合、前住所の市町村役場からもらった転出証明をもって、十四日以内に届け出てください。

◆世帯変更届け 世帯主や世帯の構成などが変わったときも、十四日以内に届け出が必要です。

◆出生届け 子どもが生まれたときも、同じく十四日以内に届け出てください。

◆死亡届け 家族の死亡が死亡した場合は、七日以内に届け出てください。

## 白根地区消防大会が優勝

白根地区消防署は、去る十月四日新潟市の万代小学校で行なわれた、日赤新潟県赤十字安全奉仕団主催の「第一回救急法競技大会」に出場して、団体競技の部でみごと総合優勝をかざりました。

この競技大会には消防署をはじめ、大きな事業所、学校、安全奉仕団の各分団から、腕に自信のある二十五チーム、約八十人の個人が参加して行なわれ「右大たい部骨折、意識あり」との想定で行なわれた団体規定問題と「左前腕、左下たい部骨折、意識あり」の想定で行なわれた団体選択問題でみごと総合優勝をとげたものです。

## 遺言書は家裁で開封

遺言書は家裁で開封 書く内容は具体的に

人は自分の死後に残る財産は、血の通った親族に継がせたいという気持ちを持つ。この遺言書は、生前に自分の意思を明らかにするものとして、相続の順序や財産の分け方などを具体的に記述する。遺言書は家裁で開封され、その内容が具体的に記述されている。

「遺言」は、これら遺産の処分等について故人の意思を明らかにするものとして、相続の順序や財産の分け方などを具体的に記述する。遺言書は家裁で開封され、その内容が具体的に記述されている。

この改正によって新しく支給範囲に加えられたものは、昭和三十八年四月一日現在不具歴疾の程度が、当時の恩給法別表第一号の第三款に該当するもので、第四款に該当するものは市福祉事務所へ申し出てください。

暖房器具は安全ですか

これから冬に向い、火気を扱う機会が多くなります。その際に伴って火災の件数も増加して、犠牲者が出ることも予想されます。この火災件数の半数以上は一般家庭から出ているので、火災の予防は、まず家庭内での火災の予防に努めるべきです。

次のことに注意して火災事故をなくしましょう。

- 火を使う器具は安全ですか
- 火を使う場所は安全ですか
- 火を使う器具の取り扱いが安全ですか
- 万一に備え避難計画を
- 万一に備え避難器具を
- 万一に備え消火器具を
- 万一に備え老人、子ども、病人の寝室は安全な所に
- 寝る前、するすする時の火の元の点検
- ガソリン、灯油などの安全な取り扱いと保管

## 秋の火災予防運動が実施されます

(統一標語)

11月26日から  
12月2日まで

(重点実施項目)

- (1)わが家の防火総点検
- (2)火災による死者の発生防止
- (3)たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
- (4)暖房器具の正しい使い方の普及
- (5)旅館、事務所など大ぜいの人の出入する防火対象物での消火・避難訓練の実施

「あぶない」  
消し忘れ、切り忘れ